

3 Shenandoah

1. この歌の時代背景

この歌は、ウィンドラス、キャプスタン更に荷役に使用するウィンチ等の作業時に歌われた、アメリカのシー・シャンティです。曲名の“Shenandoah”は、一般的には Virginia 州北部を流れる河として知られていますが、この歌の起源は謎です。

しかし、多くの Variations がある中で、“Shenandoah”はミズリー河の側で暮らすインディアンの酋長だというのが定説のようです。従って、この歌の中に登場する女性は酋長の娘と云うことになります。

因みに、別の Version にはこの娘の名前が Sally となっているものもあります。

一方、インディアンの酋長に盛んに語りかけているのは、単に“a White man”(白人の男)であったり、船乗りの場合であったり、まちまちです。

歌詞の内容としては、一人の船乗り？がインディアンの娘に恋をし、何とか一緒に連れて帰りたいと、盛んに酋長の承諾を得ようとするのですが、結局はその願いは叶えられない、と言ったところでしょうか。

2. この歌の日本語訳

なあ、シェナンドー、わたしは是非、お前の言葉を聞きたいのだ、
お前は舟に揺られながら河を遠ざかっていく、

なあ、シェナンドー、わたしは是非、お前の言葉を聞きたいのだ、
わたしたちは、広いミズリー河を渡って、お互い離れ離れになる運命だ、

なあ、シェナンドー、わたしはお前の娘を愛してる、
お前は舟に揺られながら河を遠ざかっていく、

あの娘がいるのはこの河を渡った、遙か彼方だ、
わたしたちは、広いミズリー河を渡って、お互い離れ離れになる運命だ、

そして今となっては、お別れだ、わたしはお前の元を去ることにするよ、
お前は舟に揺られながら河を遠ざかっていく、

なあ、シェナンドー、わたしはこれ以上お前を感わしたりはしない、
わたしたちは、広いミズリー河を渡って、お互い離れ離れになる運命だ、
広いミズリー河を渡って、

解説及び日本語訳：宮崎多加雄